

取引先説明資料

～電子商取引開始にあたって～

2022/8/4



もくじ contents

contents

■CINETとは	P 2-5
建設業電子商取引「CI-NET」とは CI-NETの狙い CI-NET導入により期待できる効果	
■メリット	P 6-8
受注者メリットの具体例(1)～(3)	
■概要	P 9-11
CIWEBサービスの概要 CIWEBサービスの内容 操作の概要	
■通信環境	P 12
パソコンとインターネット推奨環境	
■新規申込	P 13-15
CIWEB新規申込手続き(1～3)	
■費用	P 16-18
改正電子帳簿保存法に伴う料金改定について CIWEB費用①②	
■追加接続	P 19-21
CIWEB既存利用者の手続(1～2) 他ASPサービス利用者の手続	
■(参考)よくあるご質問(1)～(3)	P 22-24
■おわりに	P 25

建設業電子商取引「CI-NET」とは

「CI-NET」とは

建設産業界における企業間(BtoB)の電子商取引 (EDI)の標準ルール

- ・ 見積依頼/回答、注文/注文請け、出来高報告/確認、請求等のデータ交換が可能
- ・ CIWEBはCI-NET規約に準拠したASPサービスで、(株)コンストラクション・イー・シー・ドットコム社が提供。

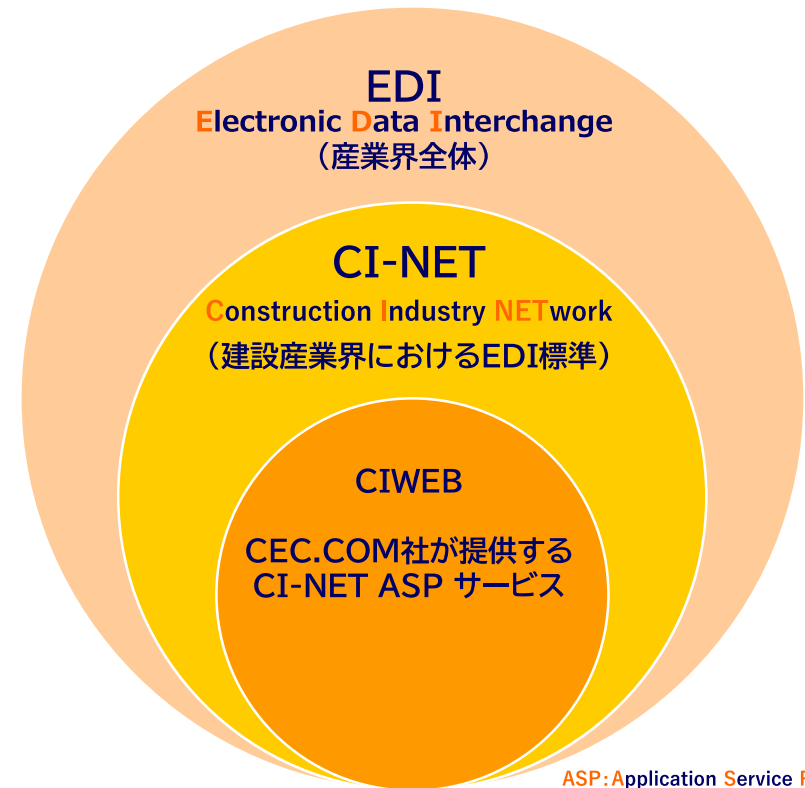
略称:CEC.COM

国土交通省における取組の経緯

- 1991. 12 建設業における電子計算機の連携利用に関する指針
- 2001. 3 電子契約に係わるガイドライン
- 2001. 4 建設業法の改正(電子契約が可能)
- 2005. 3 施工体制台帳の取扱いに関するガイドライン
- 2010 電子商取引導入支援事業の実施
- 2014. 6 建設産業活性化会議中間とりまとめ
- 2017. 7 建設産業政策 2017+10

国土交通省の推進施策の方向

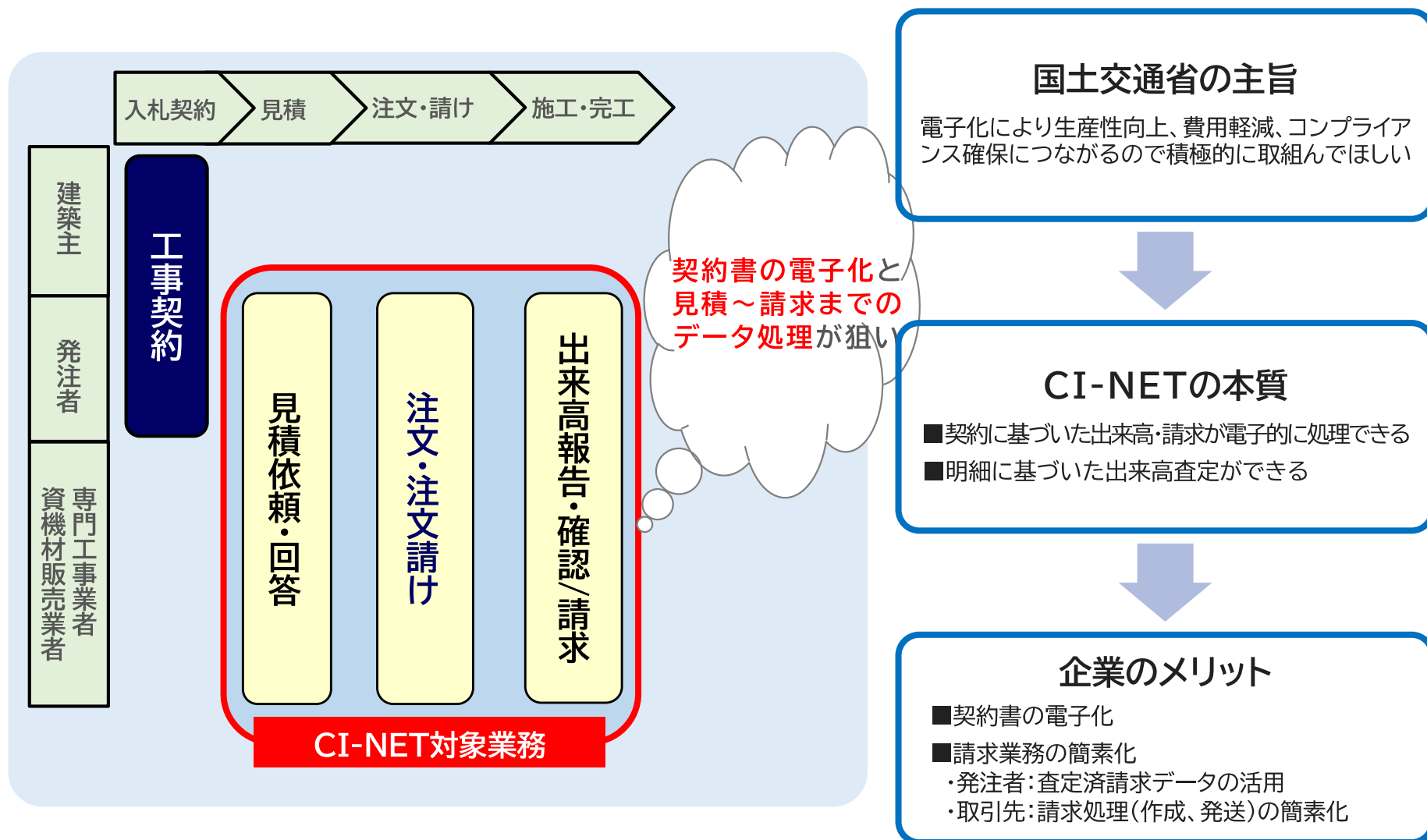
- ◆建設業界の生産性向上
- ◆働き方改革への寄与
- ◆企業間取引の効率化・高度化の促進
- ◆取引の適正化・透明性の確保
- ◆法令遵守の促進
- ◆担い手の確保



ASP: Application Service Provider

CI-NETの狙い

- ・発注者(元請)と専門工事業者・資機材販売業者(一次下請)間の取引の効率化



国土交通省が規定したCI-NETの基礎要素

標準企業コード
「企業識別コード(6桁)」
+
「枝番(6桁)」
で取引企業を識別

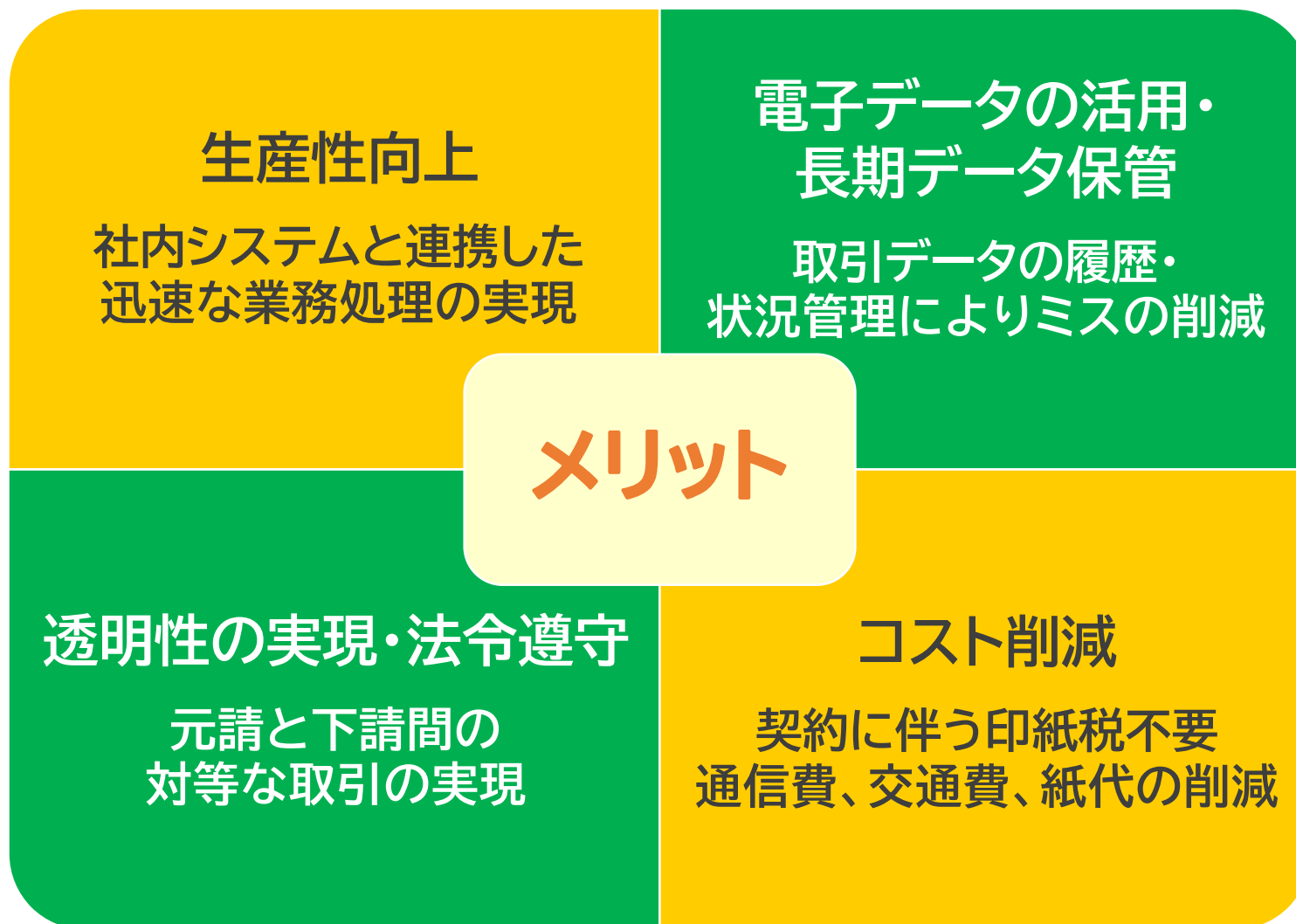
電子署名と電子証明書
改ざんの無い電子契約
(原本性の確保)

CI-NETの 基礎要素

データ交換協定書
元請・下請間で
事前締結

CI-NET LiteS
CI-NET標準に基づき
電子メールを利用して
EDIを行うための規約

CI-NET導入により期待できる効果

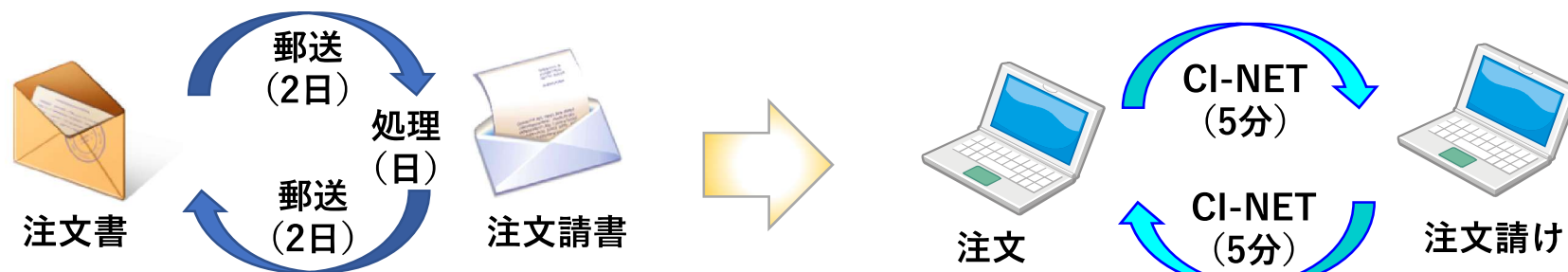


受注者メリットの具体例（1）

例1) 取引伝票の手続きが直ぐに済みます

経費節減

注文／注文請けによる契約手続きが、郵送や直接手渡し等で行っていた書類の場合に比べ、数分で完了することができます。着工が直前に迫った案件でも、確実に着工前契約を行うことができます。



例2) 取引伝票作成に係わる労力・ミスが軽減できます

生産性向上

見積内容に基づいた確定注文、注文請けに基づいた出来高報告等、各業務で作成・確認したデータが次の業務に引継がれます。出来高報告では、追加契約の内容を加味し、前月までの累計出来高実績から当月の出来高報告を作成することができます。これらによって一連の業務が同じデータで紐付けられ、書き写しや再作成による作業ミスの削減と作業効率のアップを図ることができます。

明細別の出来高作成、前月までの出来高を踏まえた当月出来高の作成等、複数の書類を参照して作成するのは大変・・・



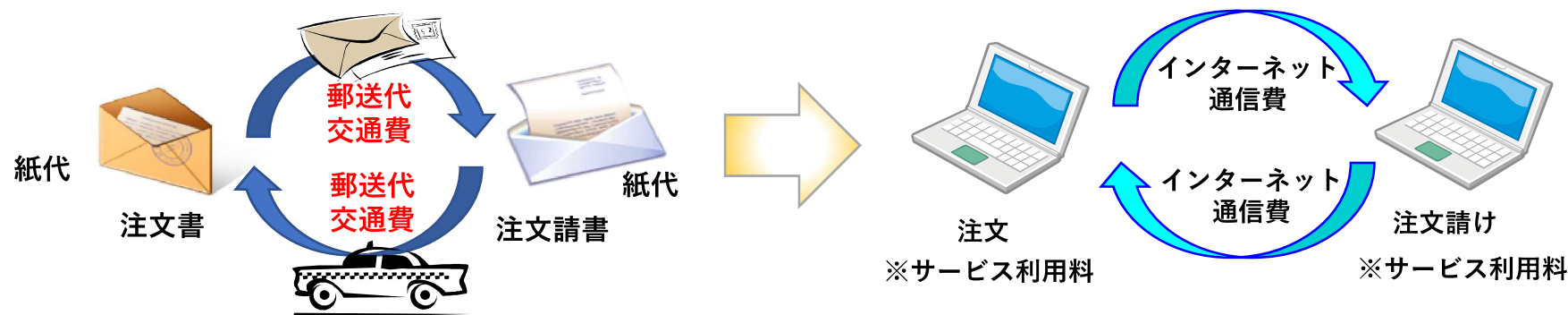
見積、契約、出来高・請求がデータ連携しているし、前月の出来高から当月出来高が作成できるから簡単、間違いもない♪

出典: 建設業振興基金

受注者メリットの具体例（2）

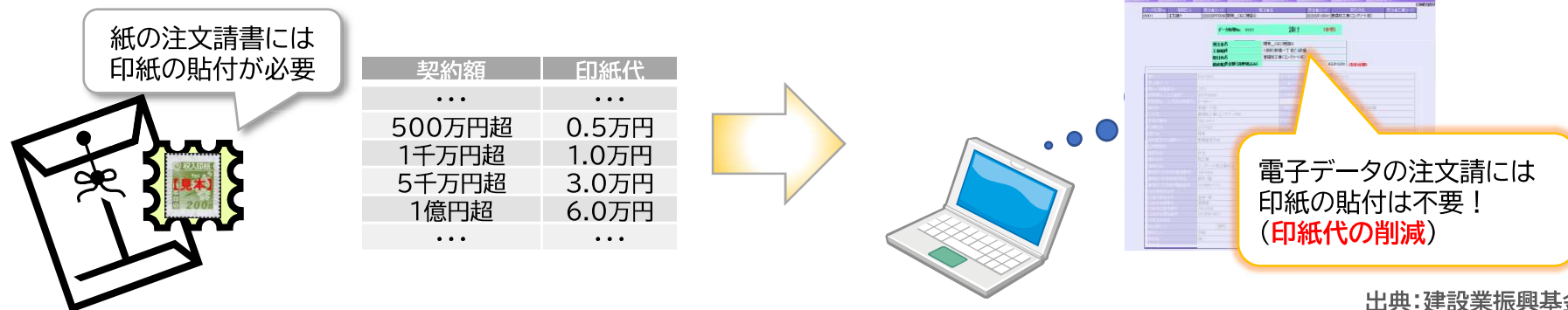
例3) 通信費・交通費・紙代等の削減ができます

見積回答、注文請け、出来高報告、請求の各業務を、書類ではなくインターネットとパソコンを使って電子的に行います。それにより、郵送や手渡しのための**通信費・交通費等が削減**できます。



例4) 印紙代がかかりません

注文、注文請けによる契約行為を電子的に行うこととなりますので、従来の紙の注文請書に貼付する必要のあった**印紙が不要**になります。



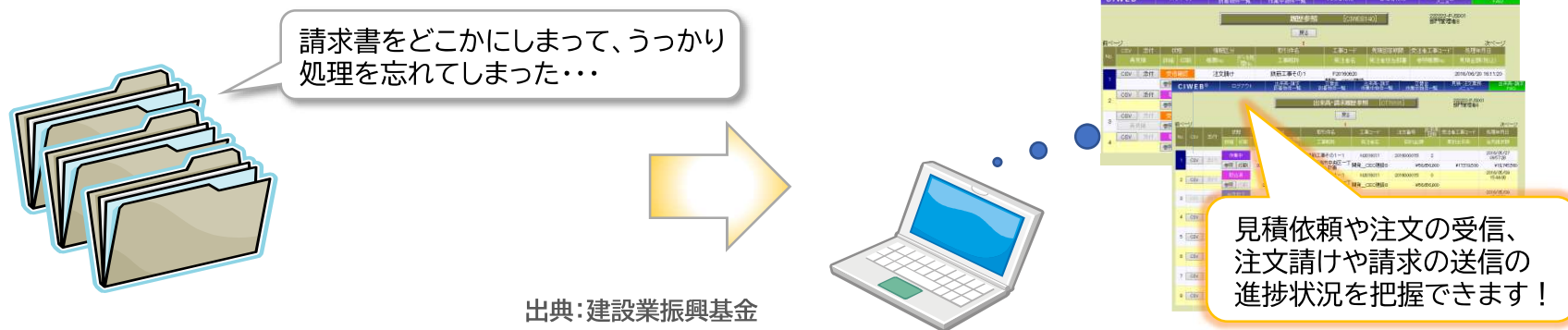
出典：建設業振興基金

受注者メリットの具体例（3）

例5) 取引データの状況や履歴を「見える化」できます

コンプライアンス対応

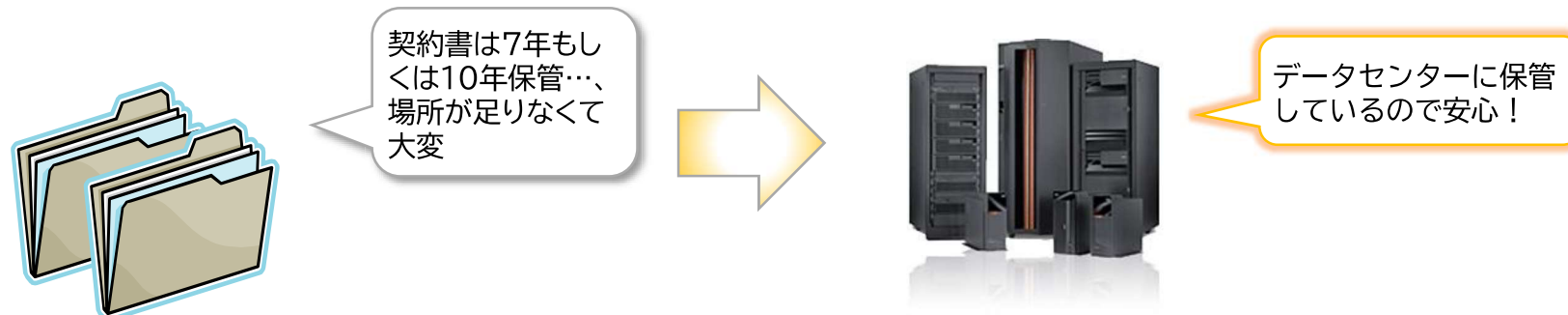
見積依頼/回答 と 注文/注文請け、出来高報告/確認 と 請求/請求確認を紐付けることができる
とともに、その進捗状況を確認できます。⇒処理漏れ防止へ
コンプライアンスの強化（建設業法等の法令遵守、内部統制の徹底）ができます。



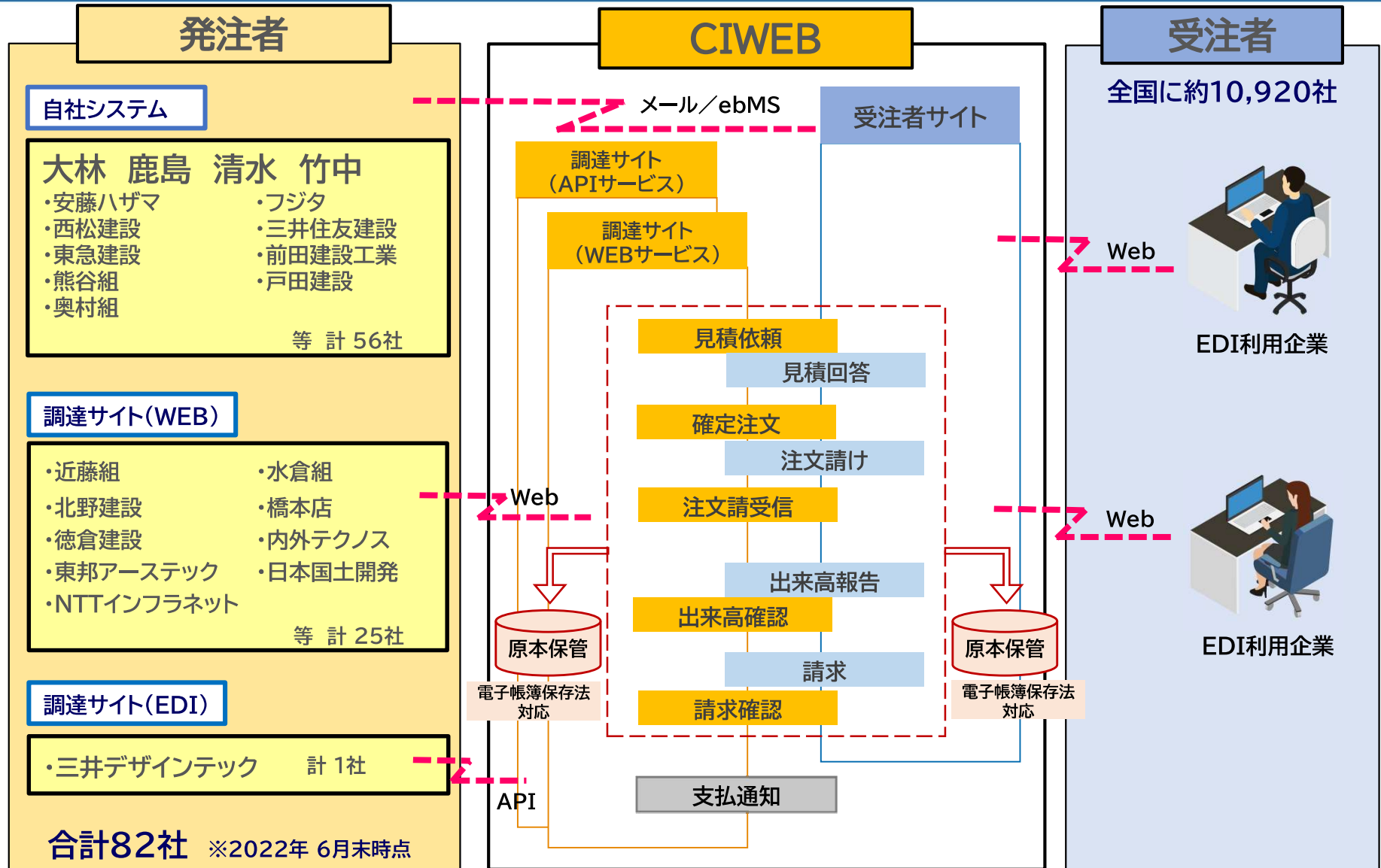
例6) 取引データは11年間電子保管されます

コンプライアンス対応

見積から請求までの取引データは、電子署名付で暗号化して11年間保管されます。
必要なときにはパソコンから確認ができ、印刷・出力もできます。



CIWEBサービスの概要①



CIWEBサービスの概要

● CIWEBで交換される取引情報は、鑑部と明細部で構成

見積依頼/回答
注文/注文請け
出来高報告/出来高確認
請求/請求確認

<鑑部>

The '鑑部' (Summary) screen displays a list of construction items with columns for item name, unit, and price. It includes a search bar and various filters to refine the data.

<明細部>

The '明細部' (Details) screen provides a more granular view of the construction items, including columns for item name, unit, and price, along with additional details for each item.

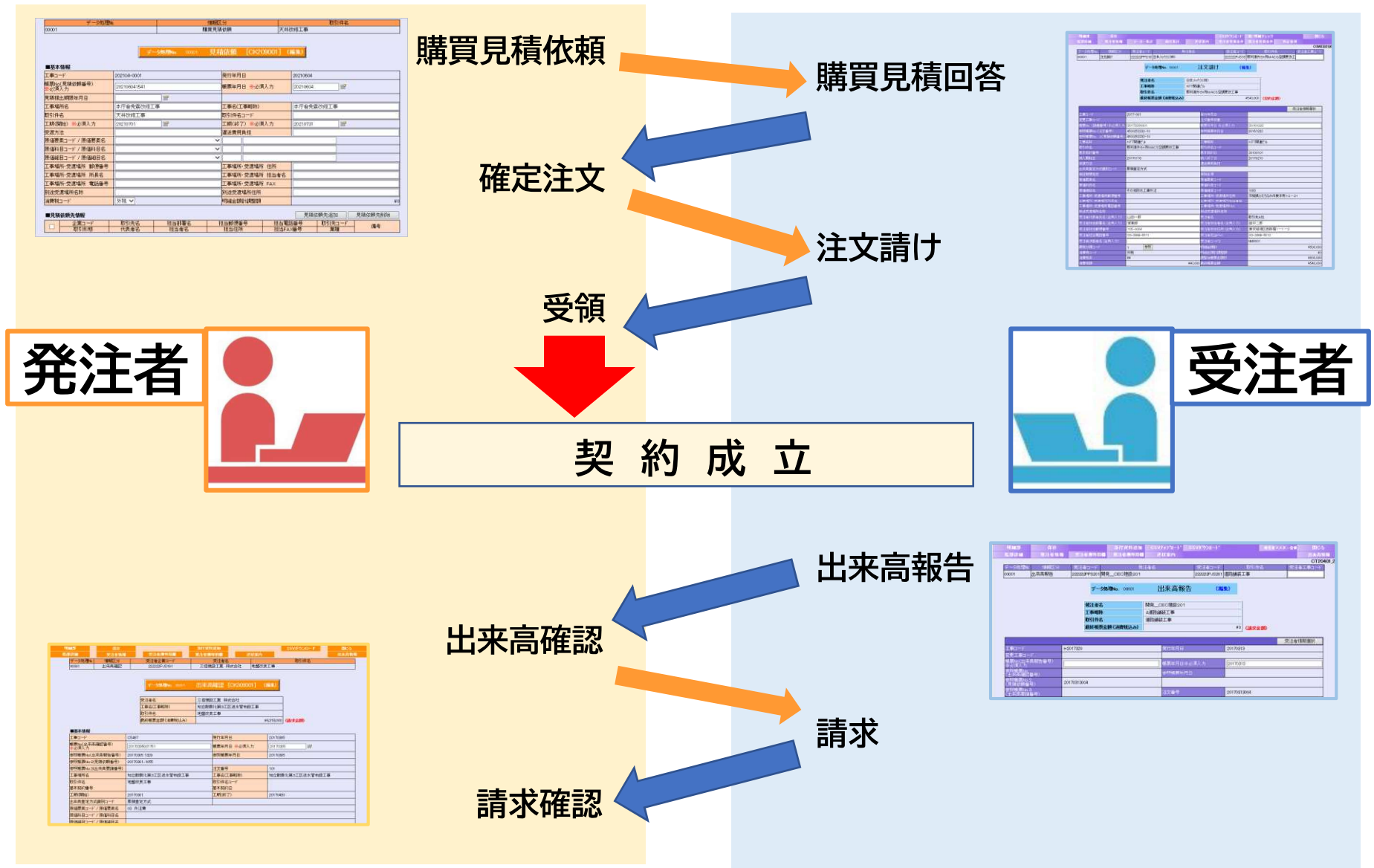
● 取引原本は電子データ、印刷物は写し

<印刷物>

The printed invoice document includes the following information:

- 契約No: 2020000005
- 注文日: 2020年10月22日
- 発注者: 新橋建設
- 代表者名: 山村 喜重 殿
- 契約金額(税込): ¥2,807,750
- うち、工事金額: ¥2,552,500
- 消費税額: ¥255,250
- 工事種別: 高輪オアシスビル
- 工事場所住所: 港区高輪2-4-8
- 工期(開始): 2020年11月01日
- 工期(終了): 2020年11月30日
- 許可日: 令和 2年 4月 1日

操作の概要



パソコンとインターネット推奨環境

パソコンとインターネット通信環境だけで、CI-NETができます。

OS

- ・Microsoft Windows 8.1
- ・Microsoft Windows 10
- ※32bit版/64bit版対応

ブラウザ

- ・Google Chrome(最新バージョン)
- ・Microsoft Edge(最新バージョン)

PDF閲覧ソフト

Adobe Acrobat Reader DC

注意事項

- 通信速度 1Mbps以上
- 機器環境
- ・CPUクロック:2GHZ以上
- ・メモリ:4GB以上
- ・画面解像度:WXGA(1280x800 High Color)以上
- ・CD-ROM 読み込み可能ドライブ搭載

注)

CD-ROM読み込み可能ドライブは、建設業振興基金が発行する電子証明書を登録するためだけに利用するものです。

社内ネットワークを経由した電子証明書の登録ができれば、パソコンに必須のものではありません。



CIWEB新規申込手続き (1/3)

新規お申込みはCEC.COMのHPより行います

<https://www.construction-ec.com/>



CEC.COMのHPを開き、
右上の「CIWEB受注者サイト申込」ボタンをクリックします



CIWEB受注者サイト利用申込

本ページは、株式会社 コンストラクション・イーシー・ドットコムが提供する、『CIWEB受注者サイト』のお申込み画面です。

お手続き前にご確認ください

スムーズに入会手続きを進めるために
スムーズに入会手続きを進めるために、以下の情報をご確認ください。

【お申込みを行う前に、以下の情報をご確認ください】

01 法人番号
国番号から指定された19桁の番号です。
不明な場合は法人番号公表サイトにてご確認ください。

「CIWEB受注者サイト 利用申込画面」になりますので、
手順通りにお手続きを進めてください



CIWEB新規申込手続き (2/3)

利用規約を確認するとメールアドレス登録画面になります。
申込を行う方のメールアドレスを入力し、「メールを送信」ボタンを押してください



登録したメールアドレスに
[CIWEB受注者サイト新規申込]ご利用メールアドレスのご確認
というメールが届きますので、本文に記載されているお申込み手続きのURLをクリックします



URLをクリックすると、「CIWEB申込情報入力」画面になります。
企業情報、担当者情報、請求先担当者情報、接続希望発注者、ログイン情報を登録してください

こちらで入力した、申込企業情報・担当者情報が、次の電子証明書情報入力画面に反映されますので内容をよく確認してください



CIWEB新規申込手続き (3/3)

電子証明書情報

EDI用E-mail ASP@ciweb.construction-ec.com

ローマ字
企業(支店・部署)名 **必須** 例) Kenchikugaisha
半角英数字

法人番号 3010401076008

標準企業コード **必須** 例) 123456 000001
半角数字

利用者名 **必須** SHOKUMU-KENGENSHA
半角英数字

「個人名」を記入の場合、その利用者が異動や退職などで変更となった場合、電子証明書の再取得(有料)が必要となります。

次に「電子証明書入力」画面になります。

申込み内容は「CIWEB申込情報」で入力した内容が表示されますので、再度確認し、続いて電子証明書情報を入力してください

標準企業コードの下6桁は、デフォルトで『000001』を設定していますが、任意の英数字が設定可能です



電子証明書情報確認・印刷

証明情報をご確認ください

下記のCI-NET申込書で、申込内容に間違いがないことを確認して下さい。

こちらのPDF (CI-NET申込書) は郵送が必要になりますので、必ずダウンロードし、印刷を行ってください。

最後に「電子証明書情報確認・印刷」画面になります。

入力内容を確認のうえ、

**「CI-NET申込書」を印刷、押印し、
登記事項証明書と一緒にCEC.COM宛てに
郵送してください**



以上で申込手続きは完了です

追って、CEC.COMよりIDやパスワード情報のメール、建設業振興基金より書類が届きますのでCIWEB運用の準備を行ってください。

改正電子帳簿保存法に伴う料金改定について

2022年1月1日より施行される改正電子帳簿保存法に対応するため、下記のとおりCIWEB受注者サイト利用規約(以下「利用規約」といいます。)を改定させていただきます。

1. 改定時期

- ・2022年1月1日から適用致します。

2. 利用規約の変更点

- ・原本保管する対象のデータを「契約データ」から「取引データ」(*)へ拡大致します。
- ・原本保管する期間を「10年保管」から「11年保管」へ拡大致します。
- ・データ登録料の課金方法を、契約1件毎のデータ容量に対する課金から、当月に登録された取引データの総容量に対する課金へ変更致します。

(*)：「取引データ」とは、見積から請求までの全てのメッセージを指します。

CIWEB費用①

1) CIWEB (支払先:CEC.COM)

2022年1月1日より改定 (税別)

料金項目	料金	内容
①初期ID登録料	20,000円	IDの初期発行時の費用で、加入時のみ発生
②ID利用料	右記以外の企業の場合	IDを1年間利用する利用料で、加入時以降1年毎に発生
	54,000円/年	
	資本金500万円以下の企業の場合	
	36,000円/年	
③追加ID利用料	36,000円/年	追加IDを1年間利用する利用料で、追加登録時以降1年毎に発生
④取引データ登録料	～ 20KB	200円
	20KB超～ 50KB	500円
	50KB超～ 200KB	800円
	200KB超～ 350KB	1,500円
	350KB超～ 500KB	2,000円
	500KB超～ 750KB	3,000円
	750KB超～ 2MB	4,000円
	1MB超～ 2MB	5,000円
	2MB超～ 5MB	6,000円
	5MB超～ 10MB	8,000円
	10MB超～ 50MB	10,000円+ 5MB超毎に5,000円
	50MB超～ 100MB	50,000円+ 10MB超毎に10,000円
	100MB超～ 200MB	110,000円+ 20MB超毎に10,000円
	200MB超～ 250MB	185,000円
250MB超～ 300MB	220,000円	
300MB超～	250,000円	
⑤技術支援料	個別算定	当月に登録された取引データの総容量

CIWEB費用②

2) 電子証明書（支払先：（一財）建設業振興基金）

※有効期間3年、3年毎に更新が必要

（税別）

費用項目		資本金 1億円以下	資本金 1億円超
企業識別コード	新規時	16,000円	32,000円
	更新時	20,000円	40,000円
電子証明書	新規、更新とも	8,500円	8,500円

CIWEB既存ユーザーの手続 (1/2)

発注者追加接続申請

すでにCIWEB受注者サイトをご利用いただいている企業は、以下の手順で**発注者追加接続申請**を行います。

1. CIWEB受注者サイトにログインする

ec.com 株式会社 コンストラクション・イーシー・ドットコム
HOME

CIWEB®

企業ID
ログインID
パスワード
パスワードを忘れた方は

見積・注文業務ログイン
業務
出来高・請求業務ログイン
閲覧
保管された電子契約(CONTRACT)の閲覧

2. 発注者追加接続申請をクリック

CIWEB® ログアウト 出来高・請求 到着物件一覧 立替金 到着物件一覧 出来高・請求 作業中物件一覧 立替金 作業中物件一覧 見積・注文業務 メニュー 出来高・請求 FAQ

発注者からのお知らせ **New!**

◆マニュアル◆
操作・設定マニュアル **New!**
見積業務簡易マニュアル
出来高・請求業務簡易マニュアル (発注者別)

◆ユーティリティーズ◆
電子証明書の更新手続き
電子証明書の登録手順(カバ署名)

◆手続き◆
ユーザ登録情報変更 (発注者の追加) (IDの再発行) (住所、担当者の変更、等)
発注者追加接続申請

◆請求書◆
請求書確認 **New!**

おはようございます、部門管理者様。
部門管理者様に関連する物件情報は、下記の通りとなっております。
部門管理者様の前回ログイン日時: 2021/10/27 09:03:46

出来高・請求・打切の当月未処理データの取込	0件
出来高報告・請求・打切・承認待ちデータ	0件
立替金報告の当月未処理データの取込	0件
立替金確認(異議)・承認待ちデータ	0件

2021年10月5日 (火)

📧 **【新OS Windows 11の対応について】**

新OS Windows 11については、対応に向けて現在、調査・確認中です。CIWEBをご利用の方はWindows 11にバージョンアップしないでください。対応時期が決まり次第、お知らせいたします。

他ASPサービス利用ユーザの手続

WEBCON

LitesNEO

LitesNavi

自社システム

上記のASPサービスをご利用の方は、
利用サービス担当者に接続を依頼してください。

(CIWEB既存ユーザの接続方法とは異なります。)

(参考) よくあるご質問 (1)

複数人で利用する場合、人数分のIDが必要ですか。

- ・1つのIDを複数人で利用することは可能です。ただし、同時にログインはできませんので、利用環境を配慮して、追加IDを設定してください。
- ・追加IDの利用料は、36,000円/年(税別)となります。

追加IDが必要な場合は、どのようなケースですか。

- ・追加IDを利用されているユーザは、離れた場所(例えば本支店)で、それぞれが利用する場合や、発注者別に担当者を分けたい場合等が想定されます。
- ・追加IDは、不要になった時点で削除すれば、次回の更新時に費用は発生しません。

複数のパソコンを使って業務を行う場合、パソコン台数分のIDが必要ですか。

- ・利用パソコン台数分のIDが必ずしも必要ではありません。同じIDが同時に使えないだけで、IDを組織で持ち、それぞれのパソコンで利用することは可能です。

(参考) よくあるご質問 (2)

電子証明書を複数のパソコンにインストールして利用することは可能か。

- ・電子証明書は受注者サイトに保管することができますので、複数のパソコンからログイン可能です。
- ・初期インストールはパソコンに行いますが、初めて「注文請け」を送信する時に証明書をサーバーにアップロードするか否かの質問がでますので、「Yes」を押してください。以降は証明書がサーバにあるので、どのパソコンからでも送信できます。送信パソコンが故障しても他のパソコンから送信できます。
- ・電子証明書は、紙の契約書における実印と同じ扱いになりますので、取扱に留意下さい。

利用料金の支払い方法はどうか。

- ・初期ID登録料は加入時のみ、ID利用料は1年に1回の年払い、
取引データ登録料は翌月の請求で、当月に登録された取引データの総容量に対しての課金となります。
ただし、請求額が税抜5,000円未満の場合には、翌月に順次繰越を行います。
- ・利用料金の請求書は、請求担当者に電子メールにて送付します。

電子入札システムで利用している電子証明書は利用できるのか。

- ・残念ながら、官庁が実施している電子入札システムで利用されている電子証明書は利用できません。
- ・CI-NETで利用する電子証明書は、CI-NET専用で、且つ普及版となっています。
- ・電子証明書は、(一財)建設業振興基金が発行・管理しています。

(参考) よくあるご質問 (3)

利用にあたっては、常にCIWEB受注者サイトに接続しておく必要があるのか。

- ・利用する時だけ CIWEB受注者サイトに接続すれば大丈夫です。
- ・見積依頼や確定注文が届いたとき、連絡通知メールでその旨を知ることができます。
- ・連絡通知メールは、ID単位に6個までメールアドレスを指定できます。メールアドレスは、普段使っているものや携帯等のものが指定できます。

他の発注者とCI-NETを行う場合には、再度入会申込やID登録をする必要があるのか。

- ・一度、CIWEBに加入いただければ、CI-NETを行っている全ての発注者と、追加接続の手続き(無償)をするだけで、CI-NETを行うことができます。
- ・IDについても、新たに設定しなくても利用可能です。
- ・ただし、発注者別に担当者を分けたい等の利用方法を希望される場合には、追加IDが必要になる場合もあります。

契約書は印刷できるのか。

- ・CIWEBの印刷機能で印刷できます。
- ・ただし、電子契約として電子的に保管されたものが契約の原本であり、印刷された契約書は複製になりますので、印刷時に「写し」と表示されます。